



BM(金属鈔)写真

KBM=TP+6.168

- 配置基準
- ・既存建物-1の北側外壁出隅(外壁端部)を東から順にX1、X2、X3とする。
 - ・配置基準点X1とX2を結んだ線を配置基準線Xとする。
 - ・配置基準線Xを南側へ410平行移動した直線を計画建物のJ通りとする。
 - ・配置基準点X2を通り、配置基準線Xに直交する線を西へ4390平行移動した線を計画建物のX3通りとする。
- レベル基準
- ・敷地南東側前面道路上の金属鈔をKBM(TP+6.168)とする。
 - ・数字：KBMからの高さを示す。
 - ・[数字]：地盤面からの高さを示す。
 - ・計画建物1FLは既存建物-1の1FLと同じレベル(KBM+1.132=TP+7.30)とする。
- ※寸法は現地測量により必ず確認のこと。
※着工前、工事中、竣工前測量のこと。



株式会社大林組

加古川中央市民病院増築・改修整備事業

配置図

概算図

2021.04.26

意 1201